

# 応募時の撮影の注意点

第1次審査は写真での審査となります。写真の撮り方が審査に影響しますので、下記の注意事項を守り、正しい方法で作品を撮影しましょう。

## 用意するもの

- カメラ（スマートフォンよりもデジカメをお勧めします）

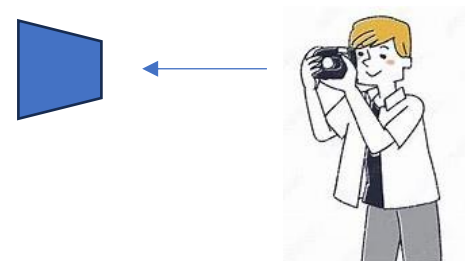
## 撮影サイズ

- L判プリント(1024 × 768 ピクセル) くらい

## 作品の置き方

- 作品を壁に掛ける、またはイスに置く

## 作品を壁に掛けて撮影する



※作品を床に置いて撮影しないでください。  
作品が台形のようにゆがんで写ります。

室内の照明を使わず、自然光で撮影する。  
(実際の色と近い色で撮影できます)



※直射日光が当たらない場所を選んでください。

## 基本的な撮影方法

1. 作品を壁に掛け、目の高さが中央にくるように。
2. イスなどの上にナナメに立てかけたときは、その傾斜に平行になるように。
3. 昼間なら窓際の明るいところで、夜なら白い蛍光灯の下でオートモード。
4. 真正面に立ち 作品をファインダーいっぱいに入れます。
5. 脇をしめて
6. 半オシ機能があれば半オシしてピントを中央に合わせます。
7. 手ぶれしないように、シャッターを押します。

## 写真の色と現物の色が著しく相違ないようにします。

色を正確に再現するのは難しいですが、オレンジの電球の下で撮ったり、暗い場所で撮ったりしないように気をつけましょう。

## 作品が光ったり、自分の影が映り込んだりしないように撮影します。

額から作品を取り出して撮影すると光らないことが多いです。

フラッシュによる強い光、屋内外からの強い光を当てにないようにします。